

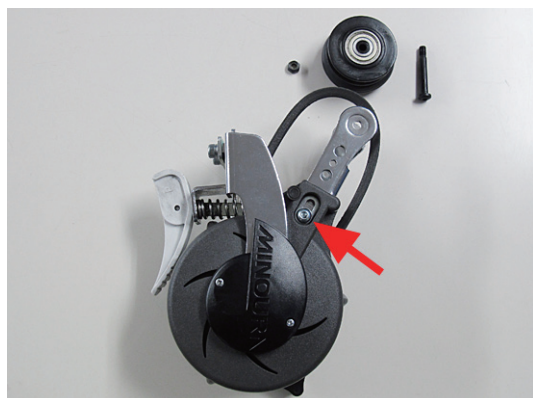
1 表裏両方のテンション調整ボルトを緩める。



2 プーリーを押し込んでベルトを弛ませる。プーリーの軸ボルトを抜く。



3 プーリーをアームから抜く。テンション調整ボルトを表裏両面とも完全に緩める。



4 テンション調整ボルトと楕円ワッシャを抜き、アームも抜く（アームの左右の方向性をしっかり確認しておくこと）。次にトップカバーのビスを緩める。



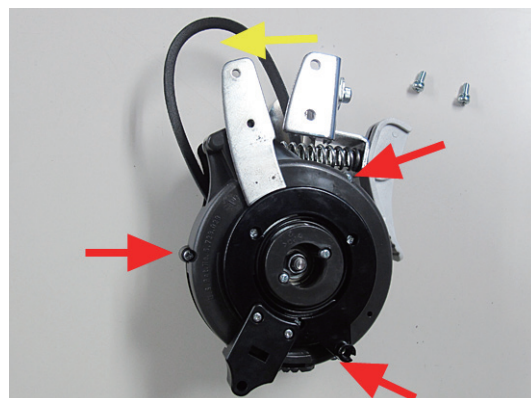
5 トップカバーを取り外す。サブフレームは嵌めたまま。次に負荷装置を裏返す。



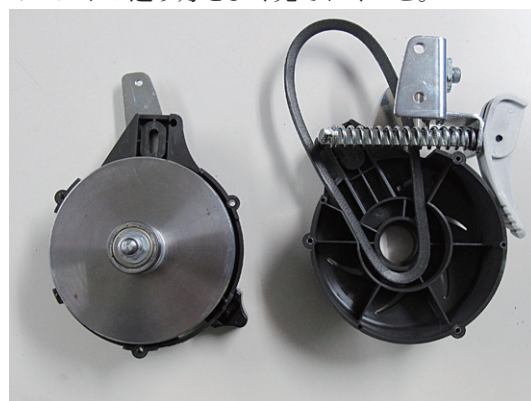
6 サブフレーム大小を連結している2本のビスを緩める。



7 サブフレーム小を左にずらして分離する。樹脂ケース固定ビスを3本とも緩める。

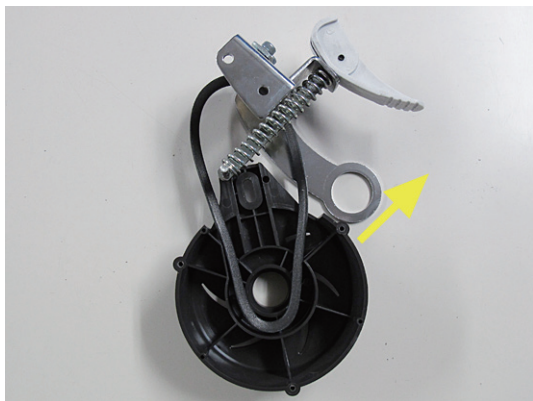


8 樹脂ケースを上下に分割する。フライホイールとプーリーはどちらかに残るが、それは外す必要はない。Vベルトの通り方をよく見ておくこと。

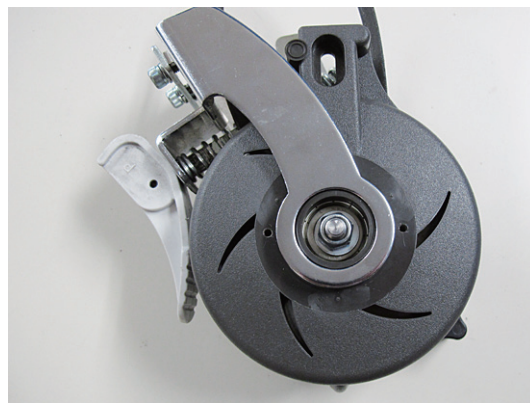


9

サブフレーム大を横にずらすと、Vベルトを抜くための隙間ができる。

**13**

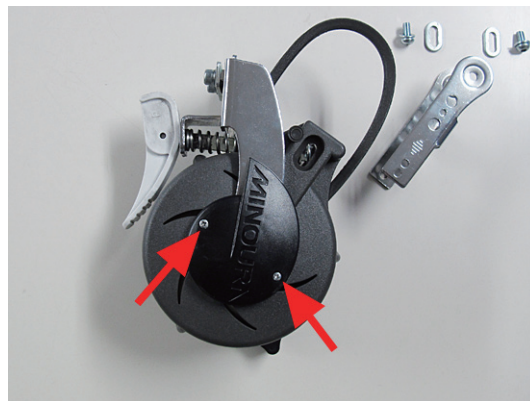
サブフレーム小を上側ケースのリング部にはめ込む。

**10**

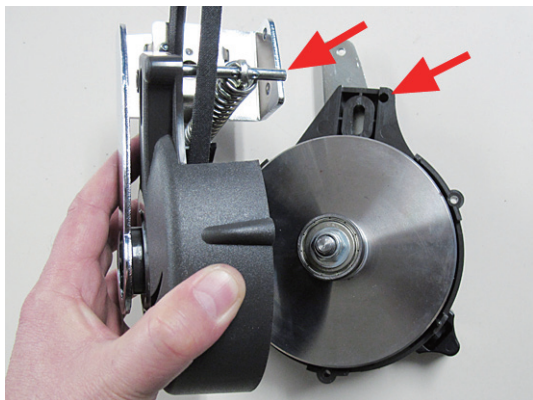
Vベルトを抜いて、新品に交換する。

**14**

トップカバーをビス止めする。
タッピングビスなので締め込み過ぎないように注意。

**11**

上下ケースを合わせる。このときバネ保持ピンが反対側樹脂ケースの孔に収まることを確認する。またVベルトが内側プーリーの溝に正しくかかり、かつ樹脂ケースに挟まれていないことを確認する。

**15**

アームにプーリーを組み付け、ベルトを掛けてから本体ケースに挿入し（いずれも方向に注意のこと）、楕円ワッシャとテンション調整ボルトを仮組みする。

**12**

ケースを3本のビスで固定する。タッピングビスなので締め過ぎに注意（失敗するとケース交換になる）。サブフレーム小を大の下に重ねあわせてボルトで固定。

**16**

ドライバをアームとバネ保持ピントの間に差し込み、負荷装置側に倒してテコの力でベルトを張りながら素早くテンション調整ボルトを締め込んで固定する。ベルトの張り過ぎに注意（負荷が重くなり過ぎる）。

